

## 手引きの構成

この手引きは、小・中学校において障害のある児童生徒を支援するために、小・中学校の先生方が初めて「個別の教育支援計画」を作成する際に参考にできるよう、基本的な内容を中心に作成しました。

### 【第1章】「個別の教育支援計画」の概要

ここでは、「個別の教育支援計画」についての考え方や目的、作成についての国や県の動き等が書かれています。

### 【第2章】 本県における「個別の教育支援計画」についてのQ&A

ここでは、「個別の教育支援計画」の作成の目的や記載内容、様式、作成の手順等、作成・活用の際に必要なと思われる内容を、Q&A形式でわかりやすく説明してあります。

### 【第3章】 気付きから支援へ（「個別の教育支援計画」作成を通して）

ここでは、気付きから支援へのステップとそのポイント、ステップに応じたシートの活用の仕方、シートの活用の際の留意点や作成の実際等が書かれています。

ステップに沿って、話し合いを重ねることにより、校内支援体制での対応を経て、校外の関係機関との連携を図った支援会議へと進めることができるようになっていきます。

### 【第4章】 作成・活用事例

ここでは、児童生徒のニーズや支援体制の状況に応じて、ステップ1から作成を始めた事例や途中のステップから作成を始めた事例、シートをすべて活用した事例やまったくシートを活用しなかった事例等、様々な「個別の教育支援計画」の作成・活用事例を掲載してあります。

### （資料） 地域における「個別の教育支援計画」の様式例

県内の地域で実際に使用された「個別の教育支援計画」の様式例を掲載してあります。